

薬だつ知識

(81)

皆さまにとって薬剤師とはどのような存在でしょうか。薬の専門家という印象かもしれません。皆さまにお薬を渡し、説明するのは薬剤師の重要な仕事の一つです。医療用のお薬以外にも一般用医薬品やサプリメントなど健康について相談に乗ったり、アドバイスしたりすることも大切な役割です。

最近「かかりつけ」という言葉が使われるようになりました。普段、病院や薬局に行かない方にとっては薬剤師とのつながりはあまりないかもしれませんが、ぜひ気軽に相談してください。薬局や病院だけでなく学校で関わる

薬剤師の存在



薬の説明をするのも薬剤師の重要な仕事

薬剤師をはじめ、災害に対して支援・活動したり地域で多職種と協働した

対話通して距離縮める

り、介護関係に携わる薬剤師もいます。どの薬剤師も皆さまの安心・安全・健康のために取り組んでいます。

医薬品の供給も重要な仕事ですが、最近は薬不足が続いています。国も対応していますが、すぐに解決とはいかない状況です。薬の種類によっては供給が非常に難しくなっています。こんな時こそ、医師と連携して代用可能な医薬品を考えて対応し、皆さまのために尽力する時でもあります。

多くの課題全てに一人の薬剤師が対応するのは困難ではありますが、今以上によくするため、それぞれがどうすればいいか考え協力し合うことで、今後のあらゆることに対応できるのではないかと思います。薬剤師が皆さまに寄り添える存在になれるよう、対話を通して少しずつでも距離を縮めていきたいと考えています。必要な時、いつでも頼っていただけたら幸いです。

(鹿児島県薬剤師会常務理事・山下弘志)

令和6年8月6日(火)

81. 薬剤師の存在